

「サンエースMC」増産対応設備の開発と特徴

井沢 一典 ほか
Kazunori Izawa and others

1. まえがき

当社では、マイクロプロセッサ(MPU)に直接搭載し、MPUを直接冷却することができる「サンエースMC」を、'94年に開発した。その後、「サンエースMC」の需要が急速に増大し、多品種大量生産能力を有する組立ラインが必要となった。

本稿では、「サンエースMC」の多品種大量生産を目的として開発した(1)高速自動巻線ライン、(2)ロータの高速組立ライン、および(3)高効率な最終組立ラインの技術的特徴などを紹介する。

* 以下に見出しのみを列挙します。

2. 高速自動巻線ライン

- 2.1 開発の背景
- 2.2 主な開発項目
- 2.3 ライン構成と生産能力
- 2.4 ラインの特徴

3. ロータ高速組立ライン

- 3.1 開発の背景
- 3.2 ライン構成および生産能力
- 3.3 ロータ高速組立ラインの特徴

4. 最終組立ライン

- 4.1 開発の背景
- 4.2 新ラインの条件
- 4.3 ライン構成および生産能力
- 4.4 ラインの特徴

5. むすび



高速自動巻線ラインの外観
(本文中 図2より)

SANYO DENKI

Technical Report No.2

Nov. 1996